

令和8年5月31日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口常雄

## きずな

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

## 大草野ガイドブック「お宝48」巡りウォーキング同行記 (5月18日:月)

昭和25年、26年生まれでつくる「いろは散歩会」のメンバー5人の方が、この日、大草野コミュニティに来られ、案内役を仰せつかりました。一つ上の先輩達でしたので、喜んで同行させていただきました。

出発前に、研修センターにて10分ほど時間をいただいて、大草野地区の一番のお宝は「大草野益世会」であり、この会の活動に誇りを持っています、とお伝えしました。中野哲太郎元益世会長が復元してくださった「大草野益世会120年史復刻版」について説明させていただきました。

それから、いざ出発です。塩田川沿いを上り、肥前電気鉄道の式浪停車場～式浪住吉神社で休憩(持参のお菓子の多いこと。)～神社近くの香田陶土の社長に連絡を入れて陶土工場を見学させていただき、仕事中にもかかわらず、香田陶土会長から陶石、陶土の説明をしていただきました。～式南橋を渡り、大草野窯の多宝塔見て、ホテル人工池を



出発前に、会長の挨拶と説明！

見てから、舞子の浜で休憩。聖徳太子を祀る絵馬堂の絵馬が、現在の技術で復元出来たらすごいだらう、との声も！～休憩後、今度は下りです。大草野地区のもう一つの電車の停車場、南の停車場では山下正敬先生に説明いただき、飲み物までサービスしていただきました。～ラストの西念寺まで・・・、本堂お参り後、楠久信昭住職との話が盛り上がり、ちょうどお昼の時刻となったので、大釣り鐘を「ゴーン、ゴーン」、鐘撞堂の前で完歩記念写真を撮ってもらって～研修センターに戻り、爽やかに12,000歩、程よい疲れの半日でした。次回は、大草野コミュニティで制作した「長崎街道ひとり歩きガイドマップ」を利用して計画していただけるとのこと、またのお越しをお待ち申し上げます。(会長 香田正人)

令和7年度には、和光幼稚園の園児たちが、暑い夏の時季を避けて、春と秋にお宝48に記載しているすべての場所を歩いて回ってくれました。それに続いての「お宝48」巡りでした。

最近一番気になっているのは、2冊のガイドブックを作成した本家本元の当コミュニティがまだ行事としての活用を行っていないことです。

事務局としては、どの部会かでイベントでも計画をしていただけないかと考えていますが、気候の良い頃を選んで実施できるように皆さんと話し合いを行っていただければと思いますので、皆さんのお知恵とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



総歩数 12,000 超、最後は西念寺のご協力を得て鐘を撞き、スッキリ。

# 令和8年度 第1回 専門部会 開催 (5月11,12,13日)

## それぞれの部会の責任者が決まりました！

令和8年度、第1回目の専門部会が開催されて、下記の表のとおり部会長、副部会長が決まりました。

その後の新しい部会長を含めた役員会での会長挨拶にもありましたが、今年度は大草野小学校創立150周年の記念行事を開催することとなっています。村島益世会会長が実行委員長を務められ、記念行事へ向けてPTA、コミュニティなどが協力し合うことになっています。その様な中で、コミュニティのそれぞれの部会がどのような取り組みができるか？ みんなで知恵を絞りながら8年度の行事実施に向けて前進していけたらと思います。コミュニティは、一人ひとりが、自分のできることを少しずつ出し合って成り立っていく組織です。みなさん、よろしくお願いします。



部 会 名	部 会 長 名	副 部 会 長 名	
総務・広報部会	福田 孝義 (万才)	楠久 信昭 (辺田)	小川 縁之 (南上)
公民館活動部会	福田 博彦 (長谷)	堤 明英 (三坂)	中野 栄太 (五代)
青少年育成部会	立野 哲也 (式浪)	藤川 幸造 (三坂)	馬場あかり (万才)
健康福祉部会	今村 初雄 (南上)	渕野 博己 (辺田)	山下 町子 (南下)
環境整備部会	西野 洋彰 (式浪)	西野万亀子 (式浪)	公文 茂美 (三坂)
地域づくり部会	本村 剛 (三坂)	志田 博 (式浪)	森 三喜男 (式浪)

## ・令和8年度 益世会通常総会 が開催されました！ (5月17日：日)

まだ5月なのに、気温の上昇で真夏日になりました、この先が思いやられます。

前半の部のグラウンドゴルフの後、ほぼ予定時刻の10時から総会が始まりました。市長、石井県議、杉崎教育長、当コミュニティ会長などが出席されて、御祝辞を述べられました。今年度は、創立150周年の記念式典も予定されています、多忙な1年になると思いますが、村島会長は「大草野の子ども達のために！」という強い意志を持って、益世会を前に進ませる内容の挨拶をされました。どこの学校にもない、大草野小学校に固有なこの組織の繁栄と継続は、校区に住む私たち一人ひとりが自覚を持って協力していきたいと思います。たとえ、時代がどのように変わろうと持ち続けていきたいと思います。総会前と後に行われたグラウンドゴルフ大会の結果は、今年度は、五代区が優勝、準優勝は角ノ谷区、3位は式浪区でした。益世会に真の実りがあることを心から願っています。皆さん、大変お疲れ様でした。



^^ 編集後記 v v

「いよつ、大統領！」

一年前くらいに「残念な生き物」という見出しで書いていたが、その第2弾のようなものです。昔、芝居などが盛っている人から、芝居が盛り上がり役者の見せ場になると、演者に対して、「いよつ、大統領！」と声がかかるのをテレビドラマなどで見ていたが、いま、その掛け声を良い意味の掛け声だと思ふ人がどれくらいいるのだろうか、ふと思ふ。大國のリーダーたちが重ねてきた言動から、最近では、「権力を笠に着て、やりたい放題をする人」に意味が変化していつていないだろうか？

自身の発言で世界に不安を煽ったり、鎮めたりを繰り返して、株や証券で大儲けまでしている、というニュースまで聞こえてくる。あつてはならないことだと思ふ。そんな大統領たちは、苦しいながらも真面目に必死に生きていく一般庶民をどう思うのだろうか？ 「投票用紙」にしか見えていないのかもしれない。自分に味方しない「票」は不要だから簡単に切り捨てる、と思つていそうない気さえしてくる。それに似た人は、自分の身近にも大なり小なり存在しているのだろうか？ 相手にしないことにしようと思ふ。私は、棺に納まるときに、少しくらいは惜しまれる人でありたいと思ふし、凡庸な小市民で上等だと思つている。残された家族のためにも、間違つても、私の棺に向けて「いよつ、大統領！」とは、言われたくない、と思ふこの頃だ。